

災害に強いまちづくりと未来展望のあるまちに…

くろの広報
第 285 号
発行 黒野自治会連合会
印刷 ヨツハシ株式会社



黒野地区の皆様、
日頃は黒野自治会連
合会の諸事業にご理
解を賜りご支援、ご
協力頂いております。

黒野自治会連合会 会長 野々村 文彦

事に感謝しお礼申し上げます。
さて、今年の4月に熊本県阿蘇地方には
震度7という大地震が起き、甚大な被害を
もたらしました。被災地の方々には心よりお
見舞い申し上げます。日本は昔から地震大国
と言われど地方にいつ、どんな地震が起き
るか、科学的にまだ解明出来ていません。そ
んな状況の中、常日頃から災害時の救援、避
難所運営を考え地域住民の安全、支援を確
保する為校区役員が率先して指導、訓練を
行つていきたいと思つています。この10月23日
には、黒野東ブロックとして黒野城跡公園で
該当13町内、連合会役員、各町内総代役員
などで防災訓練を実施致します。
又、遅々としていました東海環状道西回り
城田寺地区のトンネル着工式がこの6月
20日に行われる旨、発表されました。大変に
喜ばしいことですが、地域にとつてはこれから
取り組む課題が多く残っています。
① インターへの東西、南北から進入出来る
アクセス道路の建設
② 岐阜市の第三番目の工業団地と位置付け
られている、岐阜大学病院西隣り深坂地
区への誘致

③ 岐阜大学及び大学病院周辺の整備等
今後の展望として諸先生方のお力を借
り、また地元住民も前向きな姿勢で進めな
ければなりません。
すでに東海環状道東回り東濃地区では
様々な企業の進出と、流通経路が開き活気
あるエネルギーシユな街と化して来ていま
す。一日でも早い環状道西回りの完成を
望みます。

また、黒野・西郷地区の住民の足として
走つてきましたコミュニティバス(ほつとバス)がこ
の4月下旬で乗車客10万人を達成しました。
これを祝つて4月27日岐阜大学病院ほつと
バス停車場で細江岐阜市長、岐阜大学学長、
岐阜大学病院長、地元議員の諸先生方の出
席のもと、祝典を行いました。地元の方と
してしっかり根付いたコミュニティバスも
順調に運行していますので皆様方のご愛用
をお願い致します。
最後になりましたが黒野地区皆様のご健
勝とご多幸をご祈念申し上げます。挨拶と致し
ます。



ご着任紹介 岐阜北警察署 黒野交番長
田邊 幹雄

校区のお世話になります。
宜しくお願ひ致します。
(敬称略)

地震災害対応について

岐阜市議会議員 郷 英明



昨年議員となり早1
年が過ぎ、新年度がス
タートしております。5
月の臨時議会で今年度
は厚生委員、総合交通
対策特別委員に就任し
ました。皆様の期待に応えるべく黒野地
区の発展のために、汗をかいてまいりま
すのでよろしくお願い致します。さて、九州
各地に甚大な被害をもたらした熊本地震
から2ヶ月が経とうとしています。まず
は、地震によって亡くなられた方々に哀
悼の意を表し、被災された数多くの方々
にはお見舞いを申し上げるとともに、1
日も早い復旧・復興を願うものです。
巨大地震や大規模テロなどの緊急事態
に備える「緊急事態条項」の新設が憲法改
正のテーマに挙がっています。首都直下
地震や南海トラフ巨大地震のような巨大
災害は、現行の災害対策基本法では対処
が困難な状況です。憲法改正も人の命や
国土を守る問題ですから、国民の理解が
十分に得られるよう、時間はかかるかも
しれませんが、強制力のある緊急事態条
項を定めておく必要があります。

災害に強いまちづくり

岐阜市議会議員 黒田育宏



4月14日、熊本地方に
震度7を観測する地震が
発生しました。その2日後
の16日にも、続けて震
度7の地震が発生しまし
た。被災された方のお話
では、1回目の地震では、耐震化してある
家屋は壊れなかったようですが、2回目の
地震では、家が壊れ、心も折れたそうで
す。
このように、どれだけの備えをしても、自
然の力を防ぐことは不可能であります。そ
こで最近では、災害を防ぐ防災ということ
ではなく、被害を最小限に食い止める減災
という考えが盛んに叫ばれるようになってき
ました。この減災という考えにより、自らの
生命、財産は自らが守る自助、近隣が互
いに助け合つて地域を守る共助の果たす役
割が重要性を増しています。
災害に強い地域を形成する原動力である
地域力を高めることにより、今後少子・高
齢化が進んでいく状況の中、地域全体で高
齢者や子どもたちを守るためにも、地域行
事に積極的に参加して地域に活力や安心を
もたらし、災害に強いまちになるよう、一
緒に取り組んでいきましょう。

岐阜市から3選手出場の
リオ五輪競泳種目に期待

岐阜市議会議員 信田朝次



8月に開催のリオ五輪
競泳種目に、岐阜市か
ら、小長谷研二選手
(400mリレー)、金藤理
絵選手(200m平泳ぎ)、
今井月選手(200m個人
メドレー)の3名が出場します。
なかでも、女性初の競泳代表チーム主将
に選ばれた金藤選手には名前の通りの金メ
ダルの期待が膨らみます。
この種目は、昭和11年のベルリン五輪で日
本人女性初の金メダリストとなった前畑秀子
さん(結婚後兵藤姓となり岐阜市に住み、水
泳の普及に尽力。岐阜市民栄誉賞第一号
受賞。平成7年没)につながる伝統種目です。
4年後の東京五輪の前年に、前畑秀子
さんをモデルにした、NHK朝ドラ実現を目指し、
生まれ故郷の和歌山県橋本市、選手時代
の名古屋市と岐阜市が連携協力し署名活動
など気運の盛り上げを始めました。
平成の前畑秀子さんが誕生すればドラマ
化の追い風にもなります。
この夏は、日本競泳陣の活躍を応援しまし
ょう。(岐阜市水泳協会副会長)

黒野白寿会連合会

定期総会・福祉大会を開催

黒野白寿会連合会では、五月十日に西部コミセンで、市議会議員、黒野自治会連合会長など多数のご来賓の出席を頂き、会員二八〇人の参加を得て、定期総会及び福祉大会を開催しました。

定期総会では、例年通り国歌斉唱、物故者に対する黙祷、来賓祝辞に続いて功労者表彰、感謝状の贈呈、長寿会員には歳祝を、前期生まれの会員には誕生祝いを贈呈し、議事では事業報告及び収支決算、事業計画と収支予算それぞれに役員の新補充について承認を得ました。

福祉大会では、振り込め詐欺や交通事故防止をテーマに、特別に岐阜県警察本部の協力を得て、漫才ペアー「フリコマンダーGP」による漫才と地域安全活動アドバイザーの金森さんには手品を交えた交通安全講話をお願いし、楽しい時間を過ごされました。

自治会連合会の皆様のお蔭で、毎日を楽しく過ごさせて頂いておられます。日頃のご支援に感謝を申し上げます。

黒野白寿会連合会長 國島 孜



日赤奉仕団

私達、日赤奉仕団は、現在十四名の少人数で活動をして居ります。主に自治会主催の年一回の防災訓練に全員で参加しています。その他地域の老人ホームあそか苑で、清掃と美容師さんによる髪カットをそれぞれ月一回行っています。その他岐阜市日赤奉仕団の多くの行事にも参加しています。これからも自治会からの要請がありましたら団員と相談の上、地域のお手伝いが出来ればと思っております。黒野分団は、団員数が少ない為、活動して頂ける方を募集しています。連絡をお待ちして居ります。

日赤奉仕団黒野分団長 小田ナヲミ



黒野青少年育成市民会議

放課後子ども教室「黒野つ子ひろば」を開催

地域の皆様には日頃より、青少年育成市民会議の活動に、ご協力いただき有難うございます。

活動の一つとして、二十八年度も黒野小体育館で放課後子ども教室「黒野つ子ひろば」を一年生から六年生まで五十二名の参加で、五月二十三日より毎週月曜日に開催します。放課後の一時間ほどですが、ドッジボールや折り紙、ニュースポーツなども取り入れて子どもたちと楽しく遊ぶ予定です。

次の世代を担う子どもたちはみんなの宝物です。地域と家庭と学校が連携を深め、子どもたちが健やかに育つよう活動を進めてまいります。

どうぞよろしくお願いいたします。

黒野青少年育成市民会議 会長 工藤治示



長〜いポリ袋に空気を入れて、飛ばして遊びます。天井に引っかかるアクシデントも遊びのうち。

北消防団黒野分団

平素は、黒野分団の活動にご理解ご協力頂きまして、誠にありがとうございます。

四月十四日に発生しました熊本地震で、新聞・TV等で報道されていましたが、各地域の消防団員が自分の意志で火災への対応は当然ですが、家屋倒壊の際の人命救助、又夜間における地域のパトロール等、様々な所で活動している姿に本心に心打たれました。

私達、黒野分団もこの様な事を教訓にがんばってまいります。本年も宜しくお願いします。

岐阜市北消防団黒野分団分団長 船戸俊秀



黒野子ども会育成委員会

日頃より、子ども会育成委員会活動にご理解とご協力をいただき誠にありがとうございます。

今年「一人一人が思いやりの心を持つ」というテーマに、インリーダー生と共に成長できる研修を目指していきたいと思っております。

五月十四日に開講式、六月十八日には第二ブロック子どもフェスティバルが黒野小学校で開催されます。

他校区のインリーダー生との交流を深め、今後の研修に役立っていくことを期待しております。

今後とも、役員が団結・努力いたしますので、地域の皆様や各種団体の皆様にはお世話になります。ご支援ご協力をよろしくお願い申し上げます。

黒野子ども会育成委員会会長 村井景子



スポーツで人を思いやる心を育てよう

黒野地区の皆様には、日頃よりスポーツ少年団活動に、ご理解ご協力をいただきありがとうございます。

黒野スポーツ少年団では現在七つのクラブが活動しています。日頃の練習に加え季節ごとに、グラウンドゴルフ大会、キャンプ、もちつきなどのレクリエーションで楽しく心と身体を育んでいます。

各クラブでは随時、体験と入部を受け付けています。地区の皆様には子ども達の活動にご協力を賜りますようお願い申し上げます。

黒野スポーツ少年団分団長 柴田弘明



岐阜北交安協黒野支部

「自転車運転者の法改正」ご存じ

校区の皆様には日頃交通安全活動にご理解とご協力頂いておりまして誠にありがとうございます。

早朝の街頭指導は、折立信号と西畑西信号の二ヶ所で年間十五回実施していますが、その案内を各自自治会長さんを通じて頂いており、殆ど全員出席で大変助かっております。年二回出て頂く事になっていきますので今後も配布物よろしくお願ひします。

北署及び交番員も出での折立信号では、自転車運転の取締りが行われ、イヤホンをつけた学生らが安全運転義務違反でキップを切られるケースがあります。又、自転車の並進は中学生に多く必ず左側を一列で進むよう親さんも注意して事故のないようにしましょう。私達も、法改正のパンフレットを配り乍ら注意して参ります。

岐阜北交安協黒野支部部長 松井直樹



黒野青年O B会

黒野校区の皆様には、日頃から黒野青年O B会活動にご理解とご協力を頂き厚くお礼申し上げます。黒野青年O B会の活動は「ボランティア活動の推進、校区各種団体との連携及び協力」が主な目的で設立され、具体的活動としては、長良川花火大会の後の長良川及び伊自良川の清掃、岐阜大学留学生との交流の一環として、金華山登山などのボランティア活動を行っています。地味ですが先輩が築かれた歴史ある会ですので、継続維持することが大切であると考えています。ただ会員が高齢化しており、会員増強を推進していきますので、ボランティアに興味のある方、会社生活が終わわり、地域活動に取り組みたいと考えている方がありましたら是非ともご入会申込頂きますようお願い申し上げます。



黒野青年O B会会長 伊藤正勝

黒野体育振興会

黒野校区の皆様には、日頃より体育事業活動にご理解とご協力を頂き誠に有り難うございます。このたび、永年務められました國島前会長の後を受け継ぐ事となり、微力ではございますがご世話をさせて頂く事になりました。校区民の健康とふれあいに役立つ活動を行い、明るく楽しい地域づくりに努めてまいります。本年度も左記の通り計画致しましたので、皆様お誘い合わせの上、是非ご参加頂きます様よろしくお願ひ致します。平成二十八年年度行事計画

- 五月 新役員総会の開催(十二日)
- 六月 校区親睦グラウンドゴルフ大会 (五日 説明会五月二十日)
- 九月 各種団体親睦グラウンドゴルフ大会
- 十月 校区親睦グラウンドゴルフ大会
- 十一月 歩け歩け運動大会(二十三日)
- 二月 町内対抗混成卓球大会
- 三月 年度末総会の開催
- その他 黒野まちづくり協議会に協力 (八月五日 ラジオ体操 黒野まちづくり協議会主催)

体育振興会会長 笹田良司



黒野水防団

水防団の活動

日頃は水防団活動にご理解、ご協力を賜り厚く御礼申し上げます。さて水防団は皆様の生命、財産を守るべく各自治会から選出して頂いた方々が命令・指揮の下、訓練・講習などを受け近年多々発生している堤防決壊・地震・水害など予想がつかない様な災害に備えております。つきましては団員の人数確保、活動に対するご理解、ご支援を皆々様にお願ひ申し上げます。



黒野水防団団長 森口義博

女性防火クラブ

黒野地区の皆様、何時も女性防火クラブの活動にご理解、ご協力を頂き誠に有難うございます。

私達クラブ員も高齢化が進みつつありますが後継クラブ員に恵まれ、活動の輪を広げています。防火週間の広報パトロール、岐阜市の主催する災害時訓練、岐阜北消防団の点検訓練、岐阜市水防団訓練及び地元の防災訓練等に参加をしています。そして消防署の指導でAED扱い講習も随時受けています。今後とも女性防火クラブに対して宜しくご協力をお願い致します。

女性防火クラブ会長 野々村恵子



岐阜市母子寡婦福祉連合会

明るく力強く生きる

校区の皆様には、日頃より母子寡婦福祉にご支援頂き、有り難うございます。二十八年度の事業計画も連合会で決まり、一人親家庭を対象に行事を計画いたしました。

- 年二回 生活指導講座
- 一人親家庭一日親子の集い 六月二十六日 (福井県立恐竜博物館)
- 県母連運動会(十一月六日 OKBぎふ清流アリーナ)
- 若年母子の集い・クリスマス会 福祉活動センター
- 一月中旬より 広報ぎふにて案内

中学三年生に図書券贈呈

ホームフレンド事業(対象中学二年生まで)大学生、大学院生により一人親家庭の所で勉強、遊び、相談、その他行う。一人でも多くの方が参加される事を願っております。

岐阜市母子寡婦福祉連合会

会長 大嶋弘子



平成28年度 黒野自治会連合会主要行事

事業内容		実施日	備考
1	連合会 自治会長と校区警察、消防、JA、岐阜市議との合同会議開催	4月26日	(火曜日)
2	黒野自治会連合会役員と校区各種団体長との合同会議開催	5月26日	(木曜日)
3	社会福祉協議会黒野支部役員と校区民生委員・児童委員による視察研修に参加	7月 6日	(水曜日)
4	青色回転灯パトロール講習会	5月24日	(火曜日)
	黒野校区くらしの安全推進(パトロールの実施)	年 間	
5	資源分別回収の実施(自治会連合会分担)4ヶ月	12月～3月	第2、第4土曜日
6	各自治体単位で行う人権学習(町内学習)の実施	8月～11月	町内単位
7	黒野校区「敬老祝賀会」の実施(祝日)	9月19日	黒野小学校
8	黒野自治会連合会主催による防災訓練の実施(東ブロック)(日曜日)	10月23日	黒野城跡公園
9	黒野校区「ひとり暮らし高齢者の集い」に協力(土曜日)	10月15日	黒野会館
10	黒野校区「文化祭」に参加(土、日曜日)	11月5日～6日	黒野小学校
11	黒野校区「新成人を祝い励ます会」の開催	平成29年1月8日	西部コミセン(日曜日)
12	黒野自治会長研修旅行の実施	2月 4日(土)～5日(日)	
13	まめで暮らそまいか；今日から替える生活習慣——講習会(金曜日)	6月17日	黒野会館

『ほっとバス』10万人乗車客達成記念式典
黒野・西郷地区コミュニティバス等運営協議会

黒野・西郷地区の『ほっとバス』が本格運行以来、このたび乗車客10万人達成となり、4月27日岐阜大学附属病院ほっとバス駐車場で祝賀記念式典が行われました。10万人目乗客の栄誉を射止めたのは、改田地区の恒川フジ子さんでした。

10万人目の前後賞として前には西郷の土居ユリ子さん、後には下西郷の小石千鶴子さんが選ばれました。式典には細江岐阜市長をはじめ、岐阜大学森脇学長、岐阜大学医学部小倉病院長、地元市議の先生方も出席を頂きました。

そして、ほっとバス運営協議会 野々村文彦会長より記念品と感謝状が10万人該当者等に贈られ、記念のくす玉割りが行われました。



小川市の案内板設置

今年3月6日に古市場熊野神社境内の一角に、黒野城と加藤貞泰公研究会による古代話小川市にまつわる案内板が立てられました。

これは、1300年前の奈良時代頃当地古市場には市(いち)がたてられていた事が平安初期の古文書に書かれています。その中のお話で小女と大女の力競べが可笑しく記されているのを表現したものです。

この案内板は、地元企業の協賛並びに黒野自治会連合会の浄財で出来た物です。



編集後記

黒野地区も岐阜市連絡協議会と協調して熊本県被災地への災害義援金を送ることにになりました。一時も早く被災地の皆様が正常な生活に戻れることを願っています。

また、この度の広報発刊に際しご執筆頂きました皆様方に厚く御礼申し上げます。

自治会連合会事務局

黒野自治会連合会役員

平成二十八年度

会長	野々村 文彦
副会長	西 垣 啓 二
副会長	堀 田 義 晃
理事	浅 野 浩 二
理事	中 尾 義 晃
理事	岩 本 和 仁
理事	上 村 雄 二
理事	白 塚 正 治
監事	久 本 光 郎
監事	池 本 和 明
監事	安 田 孝 夫
会計	安 田 孝 夫
事務局長	澤 田 勝 美
事務次長	平 野 俣 弘
社協主事	野 口 勝 弘



岐阜市社会福祉協議会黒野支部では、地域の皆さんが健康で「生涯現役」生活をしていただきたいとの願いから、自治会連合会・まちづくり協議会等の協力のもとで、「高齢者介護予防教室」、「子育て支援事業」、「一人暮らし高齢者の集い」などに岐阜市社会福祉協議会の支援事業費を活用してまいります。

社協黒野支部の 行事予定

- 6月25日 高齢者介護予防教室を黒野筋トレクラブの協力で実施予定
- 7月6日 黒野社協研修旅行を予定
- 9月24日 高齢者介護予防教室
- 9月19日 金婚式を迎えられた方に記念品を贈呈
- 10月8日 「一人暮らし高齢者の集い」を自治会連合会役員と民生児童委員

支え合いマップ

黒野地域も高齢化が進んでおり、日ごろから見守り支え合いを行っていくことにより、災害時の救助活動に役立つと思っております。日ごろからの見守りをするために「支え合いマップ」を皆さんで作成していただくことで、その地区のつながりが深まっていきます。まだ「支え合いマップ」を作成されていない地区は作成していただくことをお願いします。「支え合いマップ」は毎年見直しをしていくことも大切です。

今後とも、自治会連合会・白寿会・民生児童委員の協力を得て、「救命キット」を「福祉マップ」又は「支え合いマップ」を作成された自治会を中心に、順次配布していきます。

支え合いマップのつくりかた

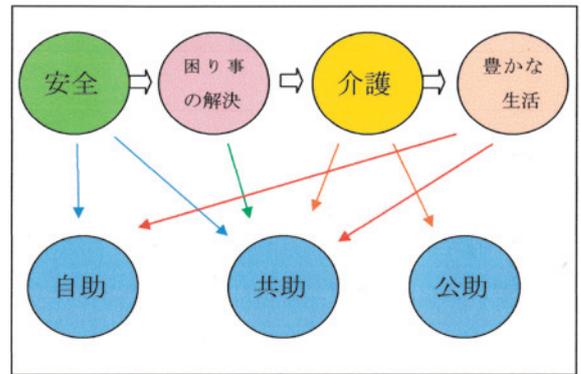
- 「ご近所福祉」のための情報を得るのが目的
 - マップづくりは要支援者がしただけではない。
 - ご近所福祉をすすめるのに必要な情報を得るのが真の目的。
- マップは「ご近所」ごとにつくる
 - 人々は約50世帯で寄り集まっている。
 - その「ご近所」が福祉の最も重要な場。
- ご近所の住人5~6人が集まって
 - ご近所内の5~6人が集まって。
 - ご近所の人の動きが見えるのは女性。
 - 民生委員や町内会、福祉関係者も一緒に。
- 住宅地図に人々のふれあい、助け合いの姿を
 - 人と人との関係はすべて線で引いていく。
 - 担い手から受け手へ向けて矢印を。

上のマップ
☆印の人が周囲の人の面倒を見ている。

左のマップ
ご近所はさらに4つの小ご近所に分かれ、それぞれに補助福祉委員さんがいる、この中のAさんが自治会長（福祉委員）さん。

5 住民がすでに知っている情報だけを載せる

- 井戸端会議などで話題になっている情報。
- 関係機関からの個人情報が出さない。



「いきいきサロン」事業

社協の「いきいきサロン」事業は町内の大人から子供までの融和を図るのが目的です。10人以上で助成金が出ますから「いきいきサロン」を実施していない町内は「いきいきサロン」を立ち上げて頂きたいと思っています。

また、既に実施されている「いきいきサロン」の活動報告も紹介していく予定です。

平成医療短期大学作業療法学科の先生と生徒さんが黒野地域の皆



さんの健康にお役にたちたいと4月より「末広町いきいきサロン」に参加され作業療法士の立場からゲーム感覚の運動を、サロンの皆さんと楽しんでおられました。



購入しました

社協黒野支部では、グラウンドゴルフ、プロジェクター、書画カメラ、キーボード、マイク・アンプセットなどを地域活性化に役立つよう購入しております。

自治会傘下の各種団体に貸出をします。ご希望の団体は、社協主事に申し込んでください。

カメラ



マイク・アンプセット



プロジェクター



キーボード



書画カメラ



ホームページ「黒野まちづくり」が 4月から運用を開始しました。

皆様から期待されておりました黒野のホームページが4月1日から運用を始めました。パソコンやスマホからインターネットで「黒野まちづくり」と検索して頂ければ当ホームページが出てきます。まずは中を見て頂くのが一番ですが、簡単な説明をいたします。

①各種団体の紹介

まちづくり協議会を構成している各種団体の一覧を載せておいて、団体名をクリックして頂くと団体の紹介を見ることができます。

②行事予定

まちづくり協議会、自治会連合会等の主な年間行事予定の一覧です。

③行事報告

主な行事について、開催状況等を写真と文章で報告します。

これら①②③は、年4回の定期見直しで更新していきます。

④くろの日記(ブログ)

この欄は、ホームページ運営委員が、各自のパソコンから身近な情報を投稿し掲載します。現時点で
・青パト運転者講習会開催
・ホットバス10万人達成イベント
・黒野城跡イルミネーション
・消防団入団式と纏贈呈式
・スポ少説明会と団員募集
等々各種情報が掲載されています。尚、投稿されたことを「ツイート」の欄に表示されます。



⑤「ツイート」

140文字以内の文字情報をホームページ運営委員が掲載します。

概略の説明をしました。皆様のパソコンやスマホの中の「お気に入り」に登録して頂いて、時々チェックして頂ければ幸いです。また、ホームページについてのご意見等を運営委員にお伝え下さい。皆様に親しんで頂ける黒野のホームページにしていきたいと思えます。

第6号
発行
黒野まちづくり協議会
事務局

ホームページ運営委員

氏名	所属団体
澤島 勝美	自治会連合会事務局長
池本 孝夫	自治会連合会 会計
平野 淑弘	社会福祉協議会主事
戸川 尚丈	黒野小学校PTA
国島奈津子	黒野小学校PTA広報
河村 博美	体育振興会 副会長
杉浦 雅世	青少年育成市民会議 事務局
小島 清之	黒野白寿会連合会 副会長
戸川 文男	黒野城と加藤貞泰公研究会 事務局長
松原 昭夫	黒野体育振興会
伊藤 崇	黒野スポーツ少年団 事務局
神山 富雄	黒野自治会連合会
玉木 政芳	まちづくり協議会事務局長
島塚 正治	まちづくり協議会事務局次長



- 平成28年度総会開催
- 平成28年度総会が4月14日に来賓7名、協議会委員59名の出席のもと開催され、平成27年度事業、収支決算報告並びに平成28年度事業計画、収支予算が承認されました。また、自治会連合会及び各種団体役員交代に伴う黒野まちづくり協議会役員の交代が承認され、専門部会長を次の様に兼務頂くことになりました。
- 会長 野々村文彦
 - 副会長 西垣 薫 (福祉・教育部会長)
 - 副会長 浅野 浩 (文化・歴史・スポーツ部会長)
 - 副会長 堀田 啓二 (安心・安全・防災部会長)

平成28年度総会開催

平成28年度総会が4月14日に来賓7名、協議会委員59名の出席のもと開催され、平成27年度事業、収支決算報告並びに平成28年度事業計画、収支予算が承認されました。また、自治会連合会及び各種団体役員交代に伴う黒野まちづくり協議会役員の交代が承認され、専門部会長を次の様に兼務頂くことになりました。



黒野小学校、自治会連合会、交通安全協会、PTAがゾーン30の導入を岐阜北警察署へ要望していましたが、対象の道路への30キロ制限の表示等が整い、ゾーン30が4月から施行されました。小学生の登下校がより安全になると期待されます。なお、対象となる区域のスピード制限が30キロになり、これをオーバーした場合は取り締まりの対象になります。十分ご注意をお願いします。また、対象区域の主な交差点には順次、カラー舗装がされる予定です。

ゾーン30が 施行されました

熊本地震で多くの被災者の避難生活が未だ続いています。黒野地区でも万一の災害に備え、黒野小学校に準備してある資機材を実際に使用してみることでの災害対応訓練を6月19日に予定しています。

具体的には、発電機と照明の実働、仮設トイレの設置、及び避難所間仕切りの設置等です。今回は、各町内の自主防災隊総代と安心・安全・防災部会及び福祉・教育部会メンバー、消防団、水防団、市民消防隊メンバーで実施します。

「災害対応訓練」を実施します

昨年、黒野小学校で行われましたNHKラジオ体操会には2000名もの参加があり盛大に行われました。今年からは、これを記念日として8月5日(金)に第3回黒野ラジオ体操会を開催します。岐阜県ラジオ体操連盟及びかんぽ生命もこの趣旨に賛同して頂きご支援を頂く予定です。今年も皆様のご参加をお願いします。

第3回 黒野ラジオ体操会を開催します



「黒野歴史探訪」を開催します

今年も黒野城と加藤貞泰公研究会と協力して「黒野歴史探訪」を6月26日に計画しています。今回は、黒野で最も自然を残している洞地域の古墳群や黒野で最古のお寺「圓成寺」などを巡ります。

洞の「深坂神社」を出発点におよそ4キロメートルの行程です。

先着50名で、6月22日迄受け付けています。多くの方の参加を期待しております。

